

通販市場、8兆円市場へ

JADMA「2018年度通販市場売上高調査」

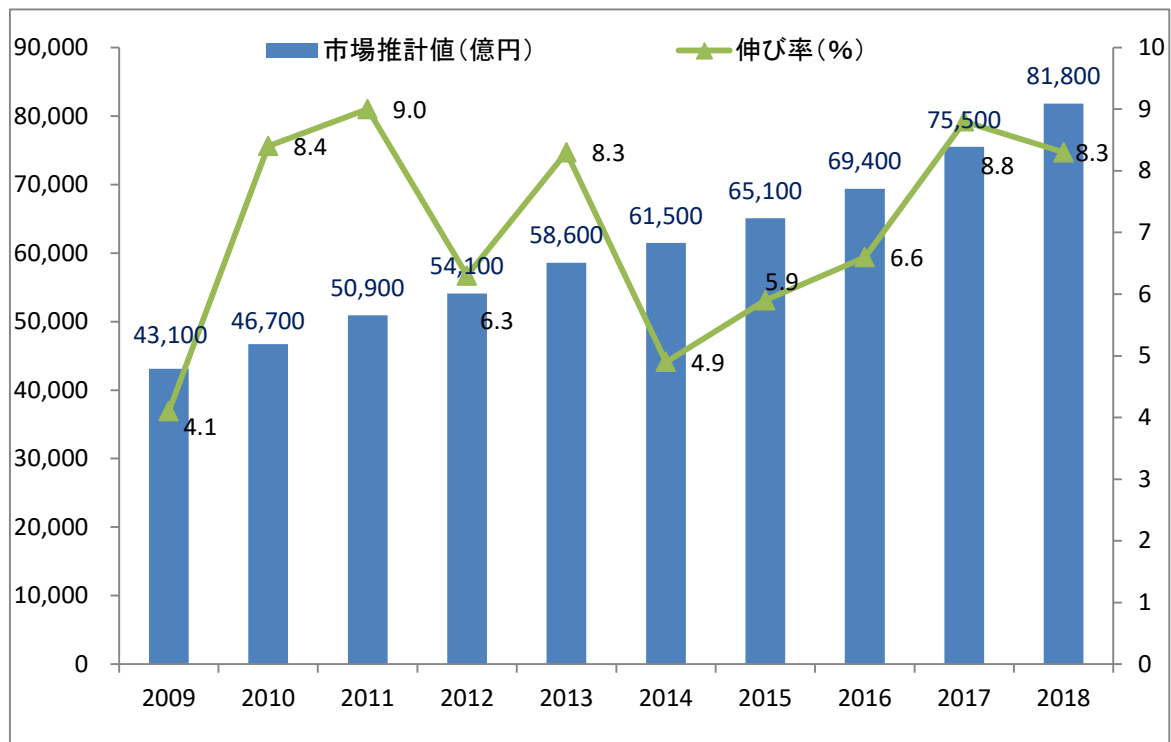
前年比8.3%増 引き続きネット通販が拡大をけん引

公益社団法人 日本通信販売協会（略称＝JADMA、阿部嘉文会長、正会員455社：8月21日現在）では、2018年度（2018年4月－2019年3月）の通信販売市場の売上高について調査を行い、このほど速報値がまとまりました。

それによると、2018年度の通販の売上高は、前年比8.3%増の8兆1,800億円となり、金額ベースでは前年に比べ6,300億円の増加となりました。

マイナス成長を記録した1998年度以来、20年連続して増加傾向が続き、直近10年の平均成長率は7.1%で、10年前に比べて約2倍の規模に拡大しています。

通販市場の傾向として、BtoBやモール系が堅調であること、商材ではアパレルや家電系の伸長、媒体ではテレビ通販企業が比較的好調であることが挙げられます。



■2018年度通信販売市場調査の概要について

- ・通販市場の売上高は、会員情報に加えて、当協会会員 455 社（調査時点）を対象に実施した「第 37 回通信販売企業実態調査」から得た回答の売上部分を先行集計した結果と、各種調査から推計できる有力非会員 337 社の売上を加えて算出しております。

（調査期間：2019 年 7 月 4 日～8 月 19 日）

- ・推計値は、衣料品や雑貨、化粧品、健康食品などの物販が中心となります。
- ・本年 11 月に商品別や媒体別などを分析したレポート「第 37 回通信販売企業実態調査報告書」として刊行予定です。

--本件に関するお問合せ先--

公益社団法人日本通信販売協会 事務局

担当：三浦・田邊・日俣

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 3-2

TEL：03-5651-1155 FAX：03-5651-1199